

瀬々敬久監督による 反戦メッセージ映像『ある光』 上映会のお知らせ

2015年、当時の政権によって制定された通称「安保法案」に対して、歴史的観点から危機感を抱いた、京都大学の教員、藤原辰史氏、駒込武氏は、「自由と平和のための京大有志の会」を結成し、声明書を発表しました。その声明は、30近くの言語に翻訳され、絵本にもなり、世界各地から老若男女を問わず賛同のメッセージが届きました。

賛同者のひとり 映画監督の瀬々敬久が、その声明の映像化を試みたのが、本作『ある光』です。

藤原辰史氏をはじめ、京大大学院生の齊藤ゆずかさん、ウクライナからの難民として日本に滞在しているイーヤ・チェリゼさんら、国籍も人種も違う20名の人々が、それぞれの言語で声明書を読み上げ、静かに、しかし力強く、戦争の無意味さを訴えかけます。

今回は、12月16日 京都・円山公園音楽堂で開催されるイベント「一途なおもい To Active Youth～」の1プログラムとして上映され、京都大学以外では、**初披露**となります。

ぜひ、上映会の紹介をご検討いただくようお願いいたします。

「自由と平和のための京大有志の会」声明書 <https://www.kyotounivfreedom.com/manifesto/>

イベントタイトル: 『一途なおもいTo Active Youth ～短編映像『ある光』上映会～』

日時: 2024年12月16日(月) 17:00開場 18:00開演

会場: 京都・円山公園野外音楽堂 入場料: 無料(カンパ制)

上映作品: 『ある光』 上映後トーク: 瀬々敬久、長崎杏

他に、講演: 藤原辰史、パフォーマンス: 麿赤兒(大駱駝艦)、ライブ演奏: 渋さ知らズ京都 等 あり。

イベント詳細は、<https://www.tomoni622.com/>

『ある光』 2024/カラー/18分

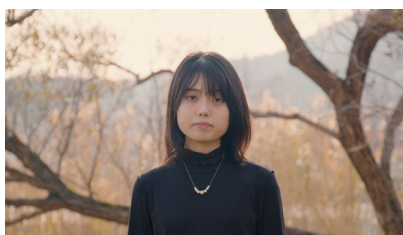
出演: 藤原辰史 齊藤ゆずか イーヤ・チェリゼ 他多数

演出: 瀬々敬久 撮影: 俵 謙太

録音: 近藤崇生 整音: 高田伸也

編集: 今井俊裕 企画・音楽: 田所大輔

製作: 短編映像『ある光』製作委員会



瀬々監督コメント:

完成間際の映像を藤原辰史さんに見てもらった時、こんなメールが返ってきました。

「あの声明書が、しずかな怒りをたたえながら、明るい光のもとでよみあがりました」

この映像のタイトルはそこから来ています。

小さな渦だけど、いろいろな場所でつらなり、やがて大切な何かが立ち現れてくること。

願っています。

本件の詳細、パブ素材等のお問い合わせ先:

田所大輔 070-5260-6238 tadokoro.daisuke.7f@kyoto-u.ac.jp